

教育研究審議会議事録

開催日時 及び場所	令和7年9月18日(木) 午後2時00分から午後4時12分まで 特別会議室 Web (ZOOM) 会議同時実施	
出欠状況	出席:23名 欠席:4名	出席:今井議長、賀川委員、富沢委員、酒井敏委員、渡邊委員、 小林委員、長澤委員、吉成委員、伊吹委員、細川委員、 六井委員、山下委員、眞鍋委員、飯野委員、竹下委員、 篁委員、轟木委員、鈴木委員、影島委員、高畑委員、 吉田委員、藤森委員、栗田委員 欠席:近藤委員、酒井公夫委員、三浦委員、林委員
<p>1 審議事項</p> <p>(1)非常勤講師の委嘱に関する規程(案)</p> <p>(2)静岡県立大学動物実験規程の一部改正</p> <p>(3)客員教授の称号付与の推薦(薬学部1件)</p> <p>(4)名誉教授の称号授与の推薦(食品栄養科学部1件)</p> <p>(5)客員教授の称号付与の推薦(食品栄養環境科学研究所2件)</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果(概要)</p> <p>(2)数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)の認定</p> <p>(3)全学研究ビジョンの策定</p> <p>3 学部・研究科等における取組報告</p> <p>① 国際関係学部</p> <p>② 国際関係学研究科</p> <p>③ 言語コミュニケーション研究センター</p>		

・前回議事録(案)の確認

令和7年7月の教育研究審議会議事録(案)について、承認された。

1 審議事項

(1) 非常勤講師の委嘱に関する規程(案)

高畑委員から、非常勤講師の委嘱に関する規程(案)について、資料(審議事項1)に基づき説明があり、審議の結果、各部局において原案を教授会等で諮り、意見集約することとなった。

(2) 静岡県立大学動物実験規程の一部改正

梅本動物実験委員会委員長から、静岡県立大学動物実験規程の一部改正について、資料(審議事項2)に基づき説明があり、審議の結果、第20条第2項は、「実験動物管理者は、実験動物の導入及び飼養に当たり、適切な微生物学的品質の管理等を行うものとする。」に変更の上、承認された。

(3) 客員教授の称号付与の推薦(薬学部1件)

吉成委員から、薬学部における客員教授の称号付与の推薦について、資料(審議事項3)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

- (4) 名誉教授の称号授与の推薦（食品栄養科学部1件）
伊吹委員から、食品栄養科学部における名誉教授の称号授与の推薦について、資料（審議事項4）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- (5) 客員教授の称号付与の推薦（食品栄養環境科学研究所2件）
伊吹委員から、食品栄養環境科学研究所における客員教授の称号付与の推薦について、資料（審議事項5）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2 報告事項

- (1) 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（概要）
賀川委員から、第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（概要）について、資料（報告事項1）に基づき報告があった。
- (2) 数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）の認定
賀川委員から、数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）の認定について、資料（報告事項2）に基づき報告があった。
- (3) 全学研究ビジョンの策定
賀川委員から、全学研究ビジョンの策定について、資料（報告事項3）に基づき報告があった。

3 学部・研究科等における取組報告

①国際関係学部

細川委員から、国際関係学部における取組について、資料に基づき報告があった。

②国際関係学研究科

飯野委員から、国際関係学研究科における取組について、資料に基づき報告があった。

③言語コミュニケーション研究センター

藤森委員から、言語コミュニケーション研究センターにおける取組について、資料に基づき報告があった。

担当：経営財務室 宮村 知暉